

望ましい学校生活を送るために

1. 記名について

①教科書、ノート等、自分の持ち物には**すべて記名**する。

②上履き、体育館シューズには、**かかととつま先の2箇所に漢字で記名**。また不要な落書きはしない。

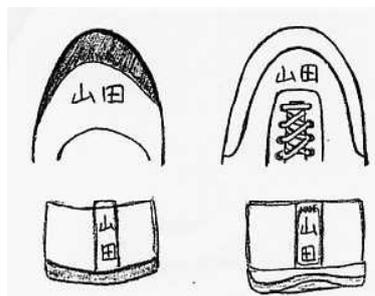
見えにくくなってきたら、随時書き直す。

③運動靴には、**かかとのところに漢字ではっきりと記名**。見えにくくなってきたら、随時書き直す。

④体育着のネームも、**フルネームで入れる**。

※家族のものや譲り受けたものを着用する場合も、必ず**本人の名前に刺繍を付け替えて使用する**。

⑤制服のネームプレートは、登校後、胸に付ける。学校生活中にとれてしまった場合は、そのままにすることのないよう、随時付け直す。下校時に、教室に保管していく。



2. 服装について

①ハーフパンツや体育着ズボン等の**大きすぎるサイズは着ない**。

また、ズボン・ハーフパンツの**腰ひもは必ず入れておく**。

(ぬけてしまった場合は、入れ直す)

※腰パン等、垂れ下がったはきこなしにならないよう注意する。

※破れや擦り切れがある場合には、きちんと継ぎをしてから着用する。

②**男子の制服およびジャージのズボンは、裾が地面につかないようにする**。

またワイシャツ、半袖体育着の裾は、必ずズボンに入れる。

③制服の胸のポケットには何もささない。

④**女子のスカートの丈は、ひざがかくれる程度にする**。

※三年間使用するので、身長が伸びたときに対処できるよう、入学時の採寸通りで使用する。その後は、成長に合わせて随時調整していくこと。

⑤靴下は、白の標準的な長さのソックスまたはハイソックスとする。

(ワンポイント可、くるぶしが見えるスニーカーソックス等は不可)

⑥セーターは黒・紺・グレーのVネック型のスクールセーター(ワンポイント可)とし、自分の体格に合ったものを着用。できるだけ、袖や裾が制服から出ないものとする。

綿のものは使用しているうちに伸びてしまうので、化学繊維や混紡のものを購入するようにする。

※セーターはあくまでも防寒着とし、学校生活は原則として制服

(ブレザーもしくはワイシャツ)となり、セーターでの生活は禁止。

⑦靴や上履きのかかとは踏まない。

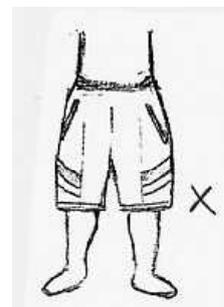
⑧カバンへの落書きはしない。カバンの校章は取らない。

また**アクセサリも付けすぎたり、華美になりすぎたりしないようにする**。

⑨日焼け止めクリームや防汗臭スプレーは、学校には持ってこない。

リップは、無色・無光沢・無臭のものとする。

⑩マスクは白で無地のものを着用する。



3. 頭 髪 ・ 眉 に つ い て

①眉に手を加えることは認めない。

②頭髪に関しては、以下の生徒会規則「頭髪に関する約束」を守ること。

頭髪に関する約束

<男 子>

- ・前髪は目にかからないようにする（目を開いている状態でまつ毛に触れないこと）。
- ・襟足は、衣類にかからないようにする。
- ・横の髪は、耳にかからないようにする。
- ・故意に立てたり、後ろに流したりするなどのセットはしない。整髪料の使用は禁止。
- ・一部だけ長くしたり、短くしたりしない。
(モヒカンやソフトモヒカン、サイドのみカットなど)
- ・スキンヘッド、リーゼント、剃り込み、パーマ、オールバックは禁止。
- ・ヘアピンをしたり、ゴムでしばったりしない。
- ・染色、脱色は禁止。
- ・寝癖は家で直してくる。またヘルメットで著しい癖がついた場合は、登校後に直す。

<女 子>

- ・前髪は目にかからないようにする（目を開いている状態でまつ毛に触れない）。
かかる場合はピンで留める。ただし、真上でしばったり、留めたりしない。
- ・肩にかかる長さの場合は、後部中央に一つ、もしくは左右に二つにしばる。三つ編みも可。
しばる位置は、耳の最上部のラインより下にする。ダンゴしばりはしない。
ゴムの色は、黒、紺、茶とする。ラメが入っているものは不可。
- ・ヘアピンの色は黒、紺、茶とし、必要以上は付けない。
アメリカピンを基本とし、幅の広いものやそれ以外のタイプは不可。
- ・パーマ（ストレートパーマも含む）、カール禁止。
- ・編みこみ、エクステンションは禁止。
- ・整髪料は使用禁止。染色、脱色も禁止。
- ・寝癖は家で直してくる。またヘルメットで著しい癖がついた場合は、登校後に直す。

※万一、これらのことを守らずに登校した場合、その場で直すもしくは一度家に帰って直してから再度登校する。

※**眉や頭髪について相談したいことがある場合は先生に申し出ること。**

4. そ の 他

①自転車について

- ・2ページ後に載っている、「自転車通学の心得」をよく読み、守ること。

②下校について

- ・部活動終了後の下校時刻を厳守する。また不審者対策のため、できるだけ一人にならないよう近所の友人と下校するようにする。万一のために、防犯ブザーを携帯するなどの事故防止に努めることが望ましい。
- ・途中で、立ち止まっての会話や寄り道、買い食いはいししない。

③教科書の持ち帰りについて

効果的な家庭学習を行うために、原則として教科書類はすべて持ち帰る。なお、置いていてもよい資料類などは、一覧配付する。

④スマートフォン（携帯電話）について

- ・学校へは絶対に持ってこない。どうしても持ってこなくてはならない場合は、担任の先生に相談する。
- ・スマートフォン（携帯）やインターネットに接続できるゲーム機や音楽プレーヤーに関する犯罪やトラブルが多発している。自分が絶対に巻き込まれないように、使い方には十分注意するとともに、家族と使い方についてよく話し合っておく。

⑤学校での過ごし方について

- ・廊下を走ったり、校舎内で暴れたりせず、落ち着いた生活を心がける。
- ・時間を意識し、授業開始などに遅れないようにする。
- ・トイレや更衣室には、たまらない。更衣室に私物を置かない。
- ・先生からの指示があるとき以外は、ベランダには出ない。
- ・机、ロッカーの中は整理整頓を心がける。
- ・机の横のフックには、何もかけない。ロッカーの上には、何も置かない。
- ・保健室には、具合が悪いとき以外は、原則として入らない。
- ・掲示物への落書きやいたずらは絶対にしない。
- ・給食当番は、白衣・頭おおい・マスクを必ず着用して行う。

⑥眼鏡について

- ・~~眼鏡のフレームの色は黒・紺・茶等の地味な単色とし、華美にならないものを着用する。~~